

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	テクニカル2			
科目基礎情報							
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース(ギター専攻)	開設期	後期		
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間		
単位数	1単位			授業形態	演習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	内田充・篠崎保		実務経験の有無・職種	有・プロギタリスト			
学習目的							
この科目を受講する学生は、ギターを通じて様々なジャンルや演奏に触れ、音楽そのものに対する興味をより深めていきながら、その技術を学んでいくことで、常に自分だけのプレイスタイルを模索し続けて行く姿勢を学ぶ。							
到達目標							
基本的な演奏技術を身につけながら、プロギタリストとして必要な一般知識をトータルで学ぶと同時に、あらゆるジャンルの音楽を通して、より実践的な演奏スタイルを構築していく。自己の音楽的な目標に「柔軟な音楽性」をプラスして演奏到達度を高める。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、読譜、スケール、コードヴォイシング、イヤートレーニング、リズムトレーニングなどを相対的に学ぶ。メトロノームやバッキングトラック、予め用意した課題曲やマテリアル等を活用した実技レッスン。						
注意点	この授業では、理由のない遅刻・欠席は認めない。また学生間、講師と学生とのコミュニケーション力向上のために、なるべく自己から発言する機会を増やしていく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	70%	試験と課題を総合的に評価する				
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画 (1回~15回)							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	コンピング実習①		Rockスタイルを理解する				
2回	コンピング実習②		Bluesスタイルを理解する				
3回	コンピング実習③		Funk系16ビートを理解する				
4回	コンピング実習④		バウンス、スイング系スタイルを理解する				
5回	コンピング実習⑤		Latin & Bossa Nova系スタイルを理解する				
6回	リズムトレーニング①		基本エチュードを演奏する				
7回	リズムトレーニング②		応用エチュードを演奏する				
8回	フレーズの表現力①		ペンド、ビブラート (課題曲:Sleep Walk)				
9回	フレーズの表現力②		課題曲の演奏発表 (課題曲:Sleep Walk)				
10回	フレーズの表現力①		スライド、ダブルトップ (課題曲:September)				
11回	フレーズの表現力②		課題曲の演奏発表 (課題曲:September)				
12回	インプロビゼーション①		7thコード上でのコードトーンの確認、理解 (課題曲: The Chiken)				
13回	インプロビゼーション①		7thコード上でのインプロビゼーション (課題曲: The Chiken)				
14回	インプロビゼーション①		リズム、コード進行の理解 (課題曲: Room335)				
15回	インプロビゼーション②		部分転調によるインプロビゼーションの方法を理解する (課題曲: Room335)				